OB会だより

第47号
創部50周年記念
特大号
〈発　行〉
京都外国語大学
能楽部OB会広報部

盛会御礼！創部五十周年記念祝賀会

本年度、京都外国語大学能楽部は創部五十周年を迎えました。能楽部を創設された講師の橋本礒道先生の長年に亘る御功績に心から御礼と感謝を申し上げます。去る二月十四日(日)には、京都ホテルオークラにおいて能楽部創部五十周年記念祝賀パーティーが盛大に開催され、京都外国語大学事務局長　根上様はじめ大学関係各位、能楽師の先生方、そして全国から参加して頂いたOB会会員の皆様と、総勢七十五名が最高のひとときを共有しました。

祝賀会は、能楽部の記念祝賀会に相応しく、能楽師の先生方による御発声「高砂」に始まり、御挨拶では公務御多用のため残念ながら御欠席となりました森田理事長・総長先生よりこれまでの能楽部の活動を讃える御祝辞を頂戴し、厳粛な式典となりました。また、企画も盛り沢山で、能楽部の五十年を振り返るスライドショーやトークショー、大爆笑となった寸劇など、笑いあり、感動ありのとても有意義な一日を過ごせたと思います。これを機にこれからの能楽部が益々発展出来るよう尚一層の団結を呼びかけたいと思います。最後になりましたが、昨年の臨時総会で発足した五十周年記念イベント実行委員会の十八名の皆様、お忙しい合間を縫って企画を練り最高の結束力で当日の進行に汗を流して頂き本当に御苦労様でした。この場をお借りして御礼を申し上げます。

（中面で写真の紹介をしています。）

活動報告

総会・第二回ゆかた会

八月七日(土)、OB会総会が『ホテル杉長』で開催されました。創部五十周年記念祝賀会を振り返るとともに年末の第四十七回外大能に向けての議事を話し合い、並びに昨年度の会計報告を受けました。

総会に先立ち、花鏡の会主催の「第二回ゆかた会」が開催されました。今年は遠方からもOGの方々が足を運んでくださり、充実の発表会となりました。総会後の懇親会は、ホテル杉長さんの寄せ鍋を囲んで大変盛り上がりました。ご出席頂いた皆さま有難うございました。

更に九月四日(土)には、花鏡の会北陸支部の発足式が行われるなど、五十周年記念の年らしく行事が目白押しでした。関連記事が中面にありますのでご覧ください。

第四十七回 創部五十周年記念外大能

十二月四日(土)　於京都観世会館

第四十七回 創部五十周年記念外大能が、十二月四日(土)に京都観世会館で現役とOB会との共催で開催されます。記念大会に相応しく能楽は『吉野天人』『海士』『猩々』の三番です。現役の舞囃子や仕舞に加え、今年も多数のOB・OGの方々による仕舞参加(十五曲)があり、皆さん熱心に練習に励んでいます。当日のOB連吟への飛び入り参加もお待ちしていますので足袋をご持参くださいますよう宜しくお願い致します。

（番組紹介は2頁です）


▲吉野天人(イメージ)


▼海士(イメージ)


▲猩々(イメージ)

(脚注：イメージ写真は檜書店発行『観世』より)

創部五十周年を迎えて

OB会会長　島谷直美

今年は、能楽部創部五十周年という、素晴らしい佳年を迎えています。去る二月十四日、京都ホテルオークラにて、創部五十周年記念祝賀会が開かれました。大学より森田総長先生代理の根上事務局長、坂本校友会会長、藤井副会長、辻学生部長、また橋本雅夫先生、擴三郎先生、光史先生と大勢のご来賓の先生方にご臨席賜り、多数のOBの皆様、そして現役と合わせて総勢七十五名の方々と共に「創部五十周年」を喜び合う素晴らしい祝賀会となりました。皆様のご参加に感謝すると同時に、この祝賀会の為に、何度も何度も実行委員会を開き準備くださった実行委員の皆様に、改めまして御礼申し上げます。

また、この度、「花鏡の会」に北陸支部が誕生しました。九月四日の金沢での初会式に、橋本礒道先生、忠樹先生、奥様を始め、京都他からも有志が参加し、初会式をお祝いし、翌日の市内観光も一緒に楽しみました。

こうして、OB会が五十周年を機に大きく広がっていく事は本当に大きな喜びです。同時に、自ら能楽部を創り、様々な出来事と共に五十年間ご指導くださり、育ててくださった橋本礒道先生に、心より厚く感謝申し上げます。そして、次の忠樹先生へと外大能楽部の「明日」が引き継がれつつある中、能楽部の未来がより明るい日差しに包まれていく事を確信しています。

十二月四日、創部五十周年記念「外大能」が京都観世会館にて、現役・OB会の「共催の記念会」として開かれます。OB会の皆様には是非とも、観世会館にお運び頂き、この五十年の歩みの舞台を共にご覧頂き、共に喜び合いたいと心より願っています。

今後とも皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

平成二十二年十二月四日(土)　午前十一時始メ　於 京都観世会館

第四十七回 創部五十周年記念外大能 番組(簡略)

❶

舞囃子

高砂　森　皓平　石井保彦　井上敬介　成田達志　左鴻泰弘

仕舞

弓八幡　安田　涼

田村キリ　彌益光佑

葛城キリ　本多礼央菜

西王母　松本奈菜子

杜若キリ　吉野怜美

玉鬘　平岡愛梨

能

高山裕子
小倉由佳梨

吉野天人

後見　橋本忠樹　橋本礒道
地謡　石井保彦　井上敬介　成田達志　左鴻泰弘　西村文香(OG)　清水麻衣子(OG)　内田麻也(OG)　兵道伸子(OG)　塚田智恵(OG)　島谷直美(OG)　土井智代(OG)　井上愛子(OG)

招待出演
立命館大学能楽部

❷

OB仕舞

大江山　岸本充雄(OB)

三輪　西村文香(OG)

殺生石　高尾智憲(OB)

項羽　久世真実(OG)

蝉丸　内田麻也(OG)

天鼓　塚田智恵(OG)

能

房前大臣　新井美貴
福本光咲
益田ちさと

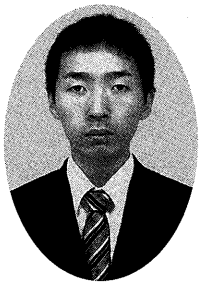
海士

後見　石井保彦　井上敬介　成田達志　左鴻泰弘
地謡　平岡愛梨　藤原敏起(OB)　井部里美　橋本光史　服部裕香　橋本礒道　高山裕子　橋本忠樹
橋本擴三郎　橋本　雅夫



OB会の諸先輩方へ

部長　森　皓平



OB・OGの先輩方こんにちは。現在能楽部部長を務めさせていただいております、ドイツ語学科三回生の森皓平と申します。今年は五名の新入部員を獲得し総勢十五名で、外大能へ向け日々練習しております。創部五十周年という大きな節目である年に、こうして舞台に立てること、また部長として能楽部に関れることを大変嬉しく思います。

今年は能三番、舞囃子二番に加えてOB・OGの先輩方のご協力もあり多数の仕舞が出ます。お能のシテを勤める四回生をはじめ、私自身も高砂の舞囃子を舞わせて頂きますので、現在精一杯練習に励んでおります。羽衣と並んでとてもおめでたいことで有名な高砂を五十周年の記念会の一番初めに舞わせていただけること、とても嬉しく思うと共に、大きく責任を感じております。会の始まりにふさわしい表現ができるように頑張ります。

最後になりましたが、お忙しい中にもかかわらずご指導して頂いております、講師の橋本礒道先生、橋本忠樹先生、そしてOB・OGの先輩方に心よりお礼申し上げます。これからもご指導のほど、よろしくお願い致します。

【現役執行部・部員の紹介】

部　長：森　皓平（三回生）
副部長：井部里美（三回生）
渉　外：彌益光佑（二回生）
四回生：新井美貴・菊池太希・小倉由佳梨・高山裕子・服部裕香・福本光咲・益田ちさと
一回生：平岡愛梨・本多礼央菜・松本奈菜子・安田涼・吉野怜美

3

OB仕舞

養老　松田陽一（OB）
屋島　松田高雅（OB）
野宮　土井智代（OG）
野守　木村与宣（OB）

鶴亀　清水麻衣子（OG）
井筒　兵道伸子（OG）
融　栗山　藍（OG）

舞囃子

松風　井部里美　石井保彦　成田達志　左鴻泰弘

OB仕舞

巻絹キリ　福井怜子（OG）
土蜘蛛　藤原敏起（OB）　島谷直美（OG）

OB連吟

菊慈童　OB・OG ★

★多数のご参加をお待ちしています。足袋をご持参ください。

4

番外仕舞

老松　橋本雅夫
羽衣キリ　橋本礒道
國栖キリ　橋本忠樹

能

猩々　菊池太希

石井保彦　井上敬介
成田達志　左鴻泰弘
安田　涼　松田高雅（OB）
彌益光佑　橋本光史
森　皓平　橋本忠樹
木村与宣（OB）　松田陽一（OB）

後見　橋本擴三郎
橋本　礒道
地謡

附祝言

京都外国語大学　主催　能楽部
京都外国語大学　共催　能楽部OB会
指導　橋本礒道　橋本忠樹
京都外国語大学　後援　文化部会

花鏡の会 第二回「ゆかた会」開催！





去る八月七日(土)、ホテル杉長に於いて、花鏡の会主催の第二回「ゆかた会」が開催されました。能楽部講師橋本忠樹先生にご指導頂いた成果を発表しつつ、仕舞と謡をエンジョイする場として、今年二回目の開催を迎えました。

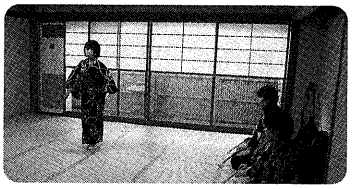




見所には、橋本儀道先生、奥様をはじめ、現役部員、そして遠方より遙々と大滝さん、上原さん、そしてご出産の為、カナダから日本に一時帰国中の村城(旧姓)さんといった方々が駆け付けてくださいました。

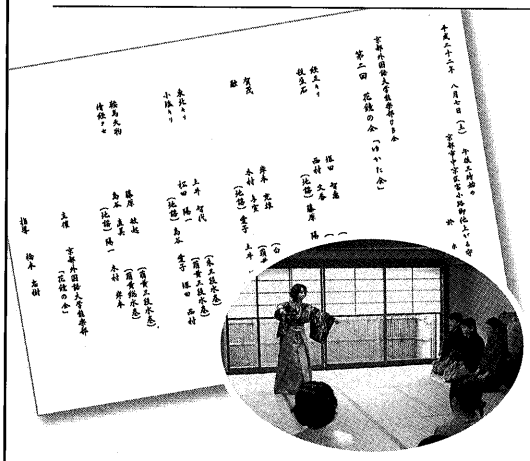
夏らしい涼しげな浴衣姿で仕舞を舞ったり、謡を謡うと普段の生活から少し離れた風流な気持ちになります。





今年も会場がお座敷ということで、外大能の舞台とは全く違う雰囲気で緊張感・緊迫感がありつつも、和やかな雰囲気の楽しい会となりました。

今年九月に、花鏡の会北陸支部が誕生するなど、色々な形で能楽部ＯＢ会がポジティブな変化をしています。もう一度能のお稽古をやってみようと思う方、興味を持たれた方は是非専用アドレスまでご一報くださいね。お待ちしております。







夏合宿レポート

現役の夏合宿は、今年で十年目となる福井県オタイコ・ヒルズで行われ、講師の橋本礒道先生も駆け付けてご指導をされました。練習風景を紹介しましょう。



今年は酷暑でしたが
若いパワーで頑張りました。



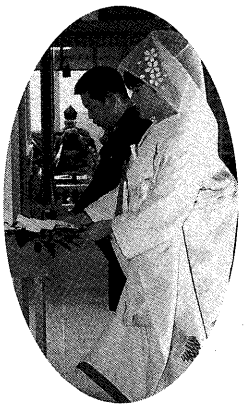
一回生です。
まだ数ヶ月なのに、
しっかり舞っていました。

いくつになっても緊張する
先生のお稽古です。

祝　ご結婚

〈挙式日の順序でご紹介しています。〉

二〇〇四年度卒業
清水麻衣子さん（旧姓 安元）



昨年十一月二十一日に無事に式を挙げることができました。幼少の頃から、何かと行事の際には雨が多く、そういえば、四回生の外大能のときも雷雨だったなと思っていたのですが、その日も朝からあいにくの空模様。しかし、式が始まるころにはちょうど晴れ間が射し、どうやら夫は晴れ男だったようです。

式には、韓国で仕事をしていた越智さんを除く四人の同回生が参列してくれ、身内と少数の友人で和気あいあいと過ごすことができました。幸い、我が夫は、能に興味を示してくれ、協力的ですので助かっております。

今は名古屋で勤めておりますが、将来はお互いの実家がある北陸に戻りたいと思っています。北陸支部の活動も、細くとも長く頑張って行きたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



二〇〇二年度卒業
兵道亮太くん
二〇〇一年度卒業
兵道伸子さん（旧姓 杉森）



此の度私たちは三月六日に下賀茂神社で挙式、披露宴を挙行致しました。挙式が始まるまで土砂降りだった雨も式の寸前に止み晴れ間がのぞいてきました。能楽部講師の橋本忠樹先生の独吟「高砂」で入場させて頂き凛とした雰囲気の中、披露宴が始まりました。途中には能楽部講師の橋本礒道先生からの心のこもった祝電の紹介、OB会の先輩による仕舞「東方朔」等、生涯の思い出に残る素晴らしい式に成りました。

二次会は歌謡ショーの様なこれまた楽しい時間を送る事が出来ました。今思い返しても先生方、先輩や後輩の温かい祝福の言葉と笑い声が胸に残っています。皆様の御蔭で今まで頑張ってやってこられたのだとしみじみ感じています。皆様、本当に有り難うございました。

結婚を機に慣れ親しんだ京都を離れ石川県に居を移します。地理的には少し距離が離れますが、此れからも舞って謡って飲んで笑って能楽部と共に成長していきたいと思います。何卒宜しく御願い致します。



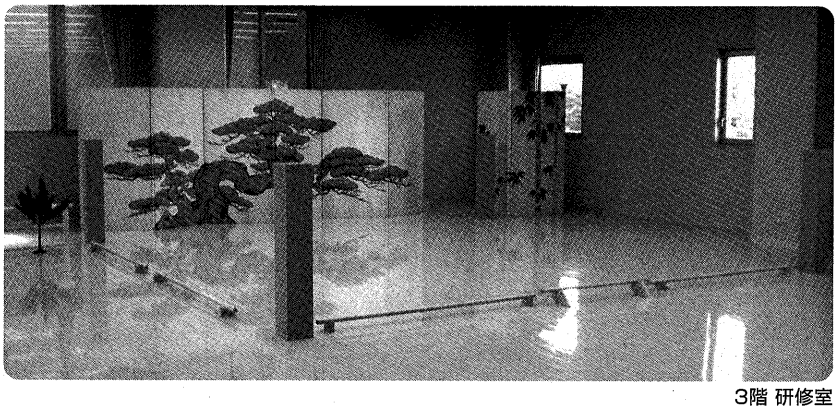
花鏡の会 北陸支部 発足！

九月四日、花鏡の会北陸支部が誕生しました。

三月に結婚した後、京都から北陸に住まいを移された兵道夫妻から北陸支部発足の希望があり、橋本礒道先生、忠樹先生のご協力のもとに計画を進め、更に富山県出身の清水（旧姓安元）さんが加わり、めでたく花鏡の会北陸支部を金沢に設ける運びとなりました。初会式には花鏡の会京都本部で活動しているメンバーも参加しました。


1階 ロビー


3階 研修室横の展示品


3階 研修室

会場は、今後の練習場でもある金沢能楽美術館。加賀宝生が金沢市の無形文化財に指定されているということもあり、とても立派な建物でした。

一階のロビーに入ると、能舞台が立体的に解説されているスペースがあり、演者や囃子方の写真が貼られた大きな透明のパネルが設置されていました。まさに金沢能楽美術館に一歩入った途端に能の世界に引き込まれる！といったつくりでした。二階では金沢で生を受けた作家泉鏡花の展示期間中で、名作「歌行燈」など彼の作品の背景を裏付ける資料や能面、能装束といった展示品が展示されていました。


外大能仕舞「土蜘蛛」のお稽古


気合い充分の外大能仕舞「鶴亀」


北陸支部のメンバー2人が役謡いで謡初め

花鏡の会北陸支部の初会式は三階(研修室)でした。

ご覧の通り、その部屋には能が演じられるよう簡易とは言え立派な能舞台が設置されていて金沢で能楽が愛され続けていることを目の辺りにすることが出来ました。


吉野天人の地謡のお稽古

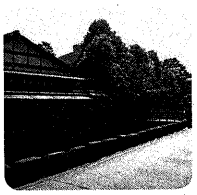

横浜から参加の福井さんも
外大能仕舞「巻絹キリ」をお稽古

初会式では、北陸支部のメンバーを中心に「高砂」と「猩々」を謡初めとして謡いました。一声の後は、忠樹先生に外大能へ向けた仕舞のお稽古をして頂き、本当に充実の支部発足初日になったと思います。また今回は、有志の会らしく、横浜から福井さん、高松から上原さんが飛び入り参加され、とても賑やかで楽しい小旅行としても過ごせました。


初会式を終えて集合写真

初会式を無事に終え、参加者一同金沢市内のホテルに移動。チェックインを済ませた一行は、宴会をして一層の親睦を深めました。

翌日は、兵道さんの案内で金沢武家屋敷を散策したり、東茶屋街をぶらぶらしてから昼食を頂きました。金沢も猛暑だったので、ビールを美味しく頂いたことも書き添えておきます(笑)。最後は忍者屋敷(妙立寺)を見学して帰路に就きました。


武家屋敷


東茶屋街


やっぱりお祝いには、お酒がとても合いますね。

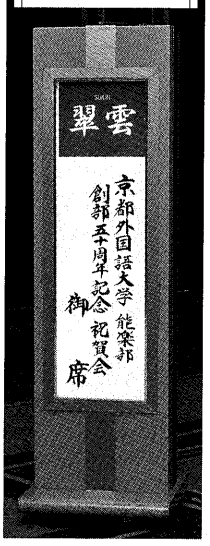
今年は京都外国語大学能楽部が創部五十周年を迎えた記念すべき年でもあり、花鏡の会でこのような喜ばしい想い出がつくれたことを皆で噛みしめた二日間でもありました。

お別れの時には、京都と同じく金沢でも忠樹先生にご指導を頂いて花鏡の会北陸支部の活動を頑張ります!と兵道さんが挨拶をしてくれ、京都からも可能な時には金沢まで足を運ぶことを約束して帰って来ました。

北陸近辺にお住まいで花鏡の会北陸支部への参加ご希望の方があれば是非お稽古会にご参加ください。


忍者屋敷にて

京都外国語大学能楽部 創部五十周年記念祝賀会

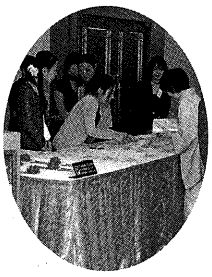


京都外国語大学能楽部が本年をもちまして、創部五十周年を迎えました。皆様おめでとうございます。

ご自身が創部されて以来、五十年間もの長い間に亘って私達能楽部を見守りご指導くださった講師橋本礒道先生に心より御礼を申し上げますとともに、今後も更に能楽部が発展しますようご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、二月十四日京都ホテルオークラに於いて開催しました創部五十周年記念祝賀会の記録写真を抜粋で時系列に沿ってご紹介したいと思います。







受付は実行委員会が誇る美女軍団でした。

五十周年記念祝賀会では、能楽部名誉顧問として長年お世話になっている京都外国語大学森田嘉一理事長・総長先生よりご挨拶を頂戴し、事務局長、学生部長、校友会会長、副会長といった大学の主たる関係各位、能楽師の先生方のご臨席を賜りました。そして、全国から大勢のOB会会員の皆様にも集まって頂きました。文字が小さいですが、左の式次第も参考にして頂きながら紹介写真をご覧ください。

京都外国語大学能楽部　創部五十周年　祝賀会

式次第

一、発　声　「高砂」
　シテ　橋本礒道先生
　ワキ　橋本忠樹先生
　地頭　橋本雅夫先生
　地謡　橋本礒道先生　橋本撰三郎先生
　　橋本　光史先生　橋本忠樹先生

一、ご挨拶
　一、OB会会長　島谷直美
　二、京都外国語大学　理事長・総長
　　能楽部名誉顧問　森田嘉一先生
　三、重要無形文化財保持者
　　能楽部講師　橋本礒道先生
　四、能楽部顧問　藤山達弥先生
　五、京都外国語大学校友会会長　坂本利正様

一、鏡開き　乾杯発声
　重要無形文化財保持者　橋本雅夫先生

一、会　食
　・余　興（スライドショー「能楽部五十年の軌跡」
　　・トークショー・寸劇　他）

一、ご挨拶　能楽部講師　橋本忠樹先生

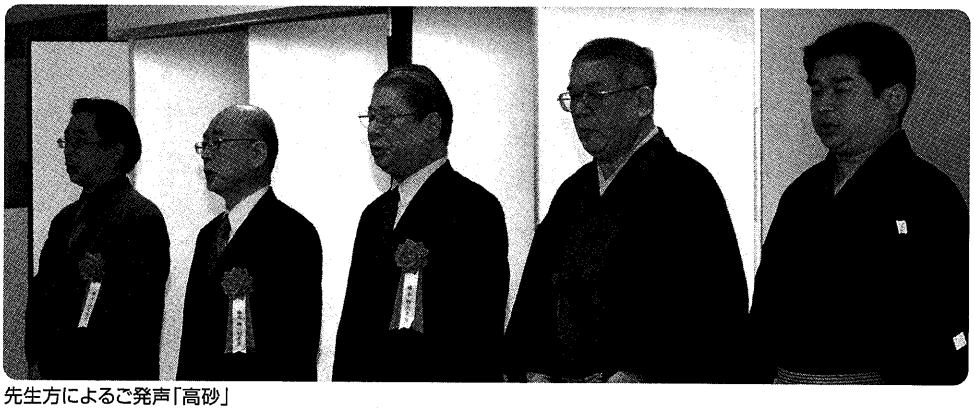
一、祝　言　「猩々」
　重要無形文化財保持者　橋本撰三郎先生

一、実行委員長挨拶　藤原敏起

一、記念撮影

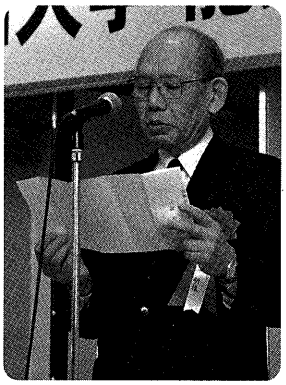
一、閉　会

オープニングは、能楽師の先生方による「高砂」のご発声でした。私達にとって、このような機会は滅多にないことです。会場に響き渡るお謡いに皆が感動しました。

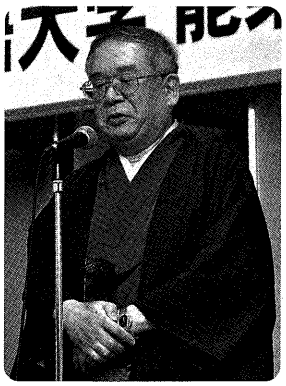


先生方によるご発声「高砂」

先生方による厳かなご発声に続いては、ご来賓の方々にご挨拶を頂戴しました。ご挨拶に続いて祝賀会に一層の華を添えた鏡開き。そして、橋本雅夫先生のご発声で乾杯。記念品の桝で酌み交わす祝い酒は格別でした。


根上事務局長様による
森田理事長・総長先生のご挨拶代読


島谷会長ご挨拶


橋本礒道先生ご挨拶

祝賀会のメイン司会は、橋本礒道先生のご令嬢でプロとして司会業をされている橋本沙抽里さんにお願いしました。流石に流暢で素晴らしい司会でした。




坂本校友会会長ご挨拶


蔭山先生ご挨拶

京都ホテルオークラのお料理を頂きながら歓談が続きます。ほどよいタイミングで実行委員会が作成したスライドショーが会場の大きなスクリーンに披露されて歓談が尚一層盛り上がりました。そのスライドショーの映像は記念品のＤＶＤとして皆さんに手渡されました。



記念品
のDVD



祝賀会限定記念品!
橋本礒道先生の
似顔絵付きチョコ☆

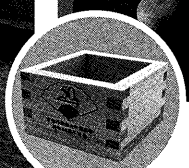


四斗樽の鏡開きでお祝いしました。

お酒も進み皆さんが上機嫌になって参りましたところで、突撃インタビュー!のコーナーが始まりました。打合せ無しで展開するトークタイムです。

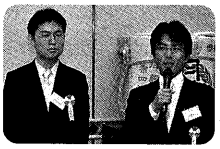



橋本雅夫先生による
乾杯ご発声


記念品の桝で乾杯!

懐かしい思い出話やエピソードが繰り広げられ会場のムードも最高潮。


?年経っても
全然変わらんねぇ。


特に真面目な
実行委員達です。


スライドショーの
舞台裏です。


攪三郎先生からも懐かしい
思い出話をして頂きました。


トークの腕は
流石です!


優しい声の池田先輩の
トークタイム☆


突撃インタビューなのに
絶好調!


光史先生が若かりし頃の
思い出話をご披露。

さて、式次第の中に「寸劇」という二文字があることにお気づきでしょうか。これが今回の五十周年記念祝賀会の出し物の目玉の一つでした。実行委員会が勢力を挙げて取り組んだ様々な余興の中でもギリギリまで予断を許さなかった出し物「歌舞伎調・金色夜叉」です。当日ご覧になれなかった方のために、その内容を簡単にご紹介したいと思います。



来年の今月今夜のこの月を〜
俺の涙で〜あっ、曇らせて〜
あっ、やらぁなぁ〜。〈よっ貫一!〉

題名の通り貫一・お宮で有名な金色夜叉を歌舞伎風にやってみよう!という訳です。しかし、そこは能楽部。途中で気がつけば能楽の展開に…。以下がその内容です。

歌舞伎の拍子木よろしく黒子が叩く音とBGMに合わせて二人が熱海の海岸に登場します。そして、別れ話が進んで佳境に入り貫一がお宮を蹴飛ばして引導を渡す場面で暗雲が立ち込めます。


貫一つぁん、捨てないで〜。

何処からともなく悪霊の大群が攻め入り、先程までおいおい泣いていた筈のお宮が静御前になって船弁慶の地謡を謡い出す。すると貫一に取り憑いた平知盛が暴れ出して大騒ぎ。



ナレーターに呼び出された会場の方々(もちろん打合せ無し)がおもちゃの刀を手渡され、壇上に上がって知盛と闘う。最後には切られて切られて切り刻まれた悪霊知盛が消え失せて元の貫一に戻ります。先程まで静御前になっていたお宮も元に戻り、貫一はお宮を足蹴にしたことを謝ります。そして二人仲良く抱き合い手を繋いで帰って行く…。そんなお話でした。


わっちゃぁ〜
えらい受けてますやん。


しゅうしょおを
はじめ〜。


静は
泣く泣く〜。


ぎゃぁ〜兵道、
実行委員で身内やろ
手加減せぇやぁ〜、
いっ痛い〜。


お千代先輩、舞台に
上がるとほんまに
別人やねぇ「かくご〜!」


あなたも舞台で
はしゃぎ過ぎ〜
でもナイスやったで
三谷!


はい!
本日の
ギャラです。


さっきは
蹴飛ばして
ごめんね♡


お後がよろしいようでm(_ _)m

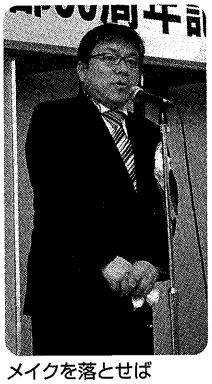
会場から即興で出演された方々の演技もなかなかのもので会場は爆笑の渦と化しました。祝賀会を振り返ると厳かな雰囲気も有り、五十年を振り返ってしみじみと懐かしむひとときも有り、笑いも有り、と能楽部らしい最高のパーティーになったと思います。


最後は橋本忠樹先生のご挨拶で会場の雰囲気が引き締まりました。


祝賀会の締め括りは橋本擴三郎先生の地頭で「猩々」です。


能楽部らしく全員が大きな声で「猩々」を謡いました。

当日の内容は、京都外国語大学が発行している機関誌や校友会ホームページなど、様々な関連媒体に「能楽部創部五十周年記念祝賀会開催！」という内容で紹介され、創部五十周年という大きな記念碑が部史に刻まれることとなりました。


メイクを落とせば実行委員長です。はい。



実行委員勢揃い!お疲れさまでした。
そして、会場の皆さまありがとうございました。



京都外国語大学能楽部創部50周年記念祝賀会集合写真

皆さまありがとうございました。
次回、60周年でまたお会いしましょう!

執行部からのお知らせ

■京都外国語大学能楽部　会費納入のお願い

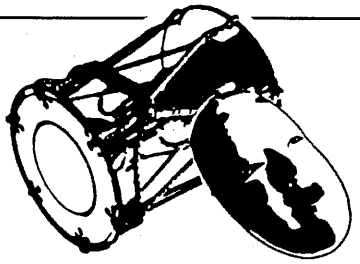
本年度、京都外大能楽部が記念すべき創部50周年を迎えました。先の祝賀会が大学への予想以上のアピールとなり、今後の活動にも注目が集まることでしょう。これからも更なる団結とともに現役学生達をバックアップすべく会費の重要性を再認識して頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

会員の皆さまへ

お引っ越し、ご結婚に伴い住所、氏名の変更をされた方は、必ず下記**専用アドレス**、もしくは、**会員部**までご連絡をください。よろしくお願いいたします。

〒615-0058　京都市右京区西院笠目町6　京都外国語大学　能楽部BOX内　OB会会員部　宛

ご案内



『OB会執行部宛の専用アドレス』

➡gaidainoh@yahoo.co.jp

京都外国語大学能楽部OB会執行部宛の専用アドレスです。
ご意見やお問い合わせなどございましたらご活用ください。

『京都外国語大学能楽部のホームページ』

➡http://www.kufs.ac.jp/student/nogaku/index.html

能楽部の現役部員が管理しているサイトです。部員の紹介をはじめ、外大能のお知らせなど楽しいホームページです。是非一度ご覧ください。

『観世流能楽師 橋本忠樹先生のホームページ』

➡http://www.k2.dion.ne.jp/~t7d7/index.htm

能楽部講師　橋本忠樹先生のホームページです。能楽の解説をはじめ能楽界に関する様々なお話が分かり易く解説されています。徒然日記、先生の海外出張のご紹介など、忠樹先生の素顔や普段の多方面に亘ってご活躍されている一面を知ることが出来る興味深いホームページです。

会計局から　会費納入のお願い

◎一般会員　8千円
◎夫婦会員　1万2千円

前年度分まで未納の方は本年度分と併せてお振り込みくださいます様お願い申し上げます。

［振込先］
☆郵便口座
００２８０－１－５２０７６
☆加入者名
京都外国語大学能楽部ＯＢ会

編集後記

京都外大能楽部創部50周年おめでとうございます。花鏡の会も北陸支部が発足され、益々盛り上がっていますね。今号は紹介内容が盛り沢山となりましたので創部50周年記念特大号として発刊致しました。これからも皆さまが参加出来るOB会だよりにしたいと考えております。ご意見、ご希望の企画などあれば、どしどしお寄せください。宜しくお願いいたします。

《OB会だより第47号》
◎編集責任者　藤原敏起
編集委員／唐木啓子・土井智代
校正補助／井上愛子
◎発行責任者　島谷直美